

株主の皆様へ 第120期 中間報告書

2019年4月1日～2019年9月30日

証券コード 4113

環 境

暮らし

化 学

Harmonic Chemicals

TJOKA は、暮らし・化学・環境が有機的に結びついたハーモニックケミカルズを追求します。

田岡化学工業株式会社

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申しあげます。

当社グループの第120期中間報告書（第2四半期連結累計期間報告書）をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産あるいは企業マインド面に海外経済の減速の影響がみられるものの、個人消費や設備投資の増加傾向が続くなどの堅調な内需に支えられて、緩やかな拡大基調を維持いたしました。

一方、世界経済につきましても、足下では減速の動きが続き、持ち直しに転じるはっきりとした兆しはみえておらず、むしろ米中貿易摩擦の長期化に代表される世界経済の下振れリスクは高まりつつあるとみられるなど、不安定な状態が続いています。

このような状況の中で当社グループは、今年度からスタートした新中期経営計画「ATV2020+」のもと、販売価格の適正化と拡販、徹底した生産合理化による原価低減、新製品開発などに取り組み、全社を挙げて業績改善に注力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、119億9百万円（前年第2四半期連結累計期間比2億35百万円、2.0%増）となりました。損益につきましては、営業利益は8億48百万円（同4億25百万円、33.4%減）、経常利益は8億67百万円（同4億27百万円、33.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億31百万円（同2億95百万円、31.8%減）となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、2019年5月9日に公表した当第2四半期連結業績予想を上回ったことを勘案して、1株につき60円とさせていただきます。

今後の経済動向につきましては、10月から実施された消費税率引き上げの影響、グローバルな保護主義的動きの帰趨、新興国・資源国経済の見通し、英国のEU離脱交渉の展開、地政学的問題など、多岐にわたって先行きのリスク要素の増大が懸念されます。

このように国内、海外の経済情勢は多数の不安定要因を抱えて、景気の転換点にあると考えられ、今後の動向を慎重に注視することが必要です。

厳しさを増す事業環境下ではありますが、当社グループは、すべての面で一段高いレベルの会社にステップアップすることを目指す新中期経営計画「ATV2020+」に掲げた5つの経営方針、すなわち「安全とコンプライアンスの徹底による健全経営」「事業の持続的成長を目指したグローバル経営・連結経営の推進」「研究開発の総合力強化と独自製品の継続的開発上市による新製品事業化率の向上」「主力製品の生産能力増強・既存機動工場の更なる生産性向上による供給能力最大化および受託品取込みと委託を含む協業の拡大」「売上高営業利益率9%以上の継続的達成と投下資本利益率（ROIC）10%以上を目指した事業価値の向上」を着実に実行し、目標実現に向け挑戦を続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



取締役社長 佐藤 良

2019年12月

取締役社長 佐藤 良

売上高 (百万円) 第2四半期(累計) 通期



1株当たり四半期(当期)純利益

第2四半期(累計) 通期

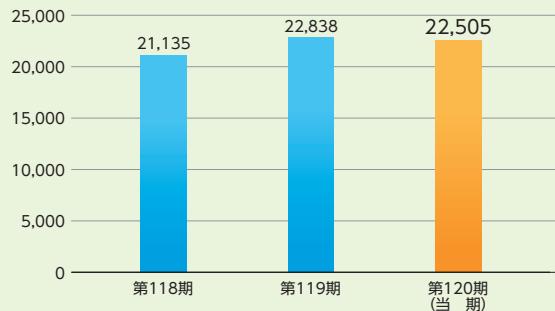


経常利益 (百万円) 第2四半期(累計) 通期



総資産 (百万円)

第2四半期末 期末



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)

第2四半期(累計) 通期



純資産 (百万円)

第2四半期末 期末



■ 化学工業セグメント 売上高 116億51百万円

当セグメントの売上高は、116億51百万円となり、前年第2四半期連結累計期間（以下、前年同四半期）と比べ2億16百万円の増収となりました。



機能材部門

接着剤、ゴム薬品

売上高 17億89百万円

瞬間接着剤およびゴム薬品の国内出荷はほぼ前年並みとなりましたが、輸出については減少したため、売上高は17億89百万円となり、前年同四半期と比べ1億2百万円の減収となりました。

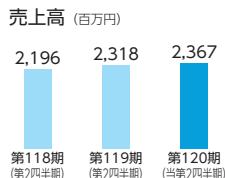


化成品部門

可塑剤、その他工業薬品

売上高 23億67百万円

可塑剤は原料価格に連動した販売価格の下落はあったものの出荷は堅調に推移したため、売上高は23億67百万円となり、前年同四半期と比べ49百万円の増収となりました。

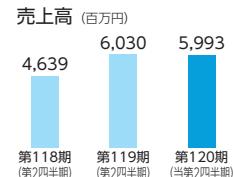


精密化学品部門

売上高 59億93百万円

医薬中間体、農薬中間体、電子材料、樹脂原料、合成染料

医薬中間体や農薬中間体の需要は堅調に推移したものの、工事休止等の影響により電子材料や樹脂原料等の出荷数量が減少したため、売上高は59億93百万円となり、ほぼ前年同四半期並みとなりました。



機能樹脂部門

加工樹脂、ワニス

売上高 15億円

前年第2四半期に完成した機能樹脂生産設備の円滑な稼働によりワニスの出荷数量が増加したため、売上高は15億円となり、前年同四半期と比べ3億5百万円の増収となりました。

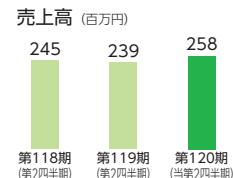


■ その他

売上高 2億58百万円

各種環境分析、一般化学品・工業材料分析等

化学分析受託事業の売上高は、土壌調査業務や作業環境測定業務が増加したため、2億58百万円となり、前年同四半期と比べ18百万円の増収となりました。



■ 四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2019年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間末 (2019年9月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	12,377	11,816
固定資産	10,461	10,689
有形固定資産	9,230	9,492
無形固定資産	38	46
投資その他の資産	1,191	1,149
資産合計	22,838	22,505
(負債の部)		
流動負債	7,864	7,164
固定負債	3,560	3,478
負債合計	11,424	10,642
(純資産の部)		
株主資本	11,353	11,813
その他の包括利益累計額	60	50
純資産合計	11,414	11,863
負債・純資産合計	22,838	22,505

■ 四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
売上高	11,674	11,909
売上原価	8,880	9,554
売上総利益	2,793	2,355
販売費及び一般管理費	1,519	1,506
営業利益	1,273	848
営業外収益	30	30
営業外費用	9	11
経常利益	1,295	867
特別損失	4	11
税金等調整前四半期純利益	1,290	855
法人税等	363	223
親会社株主に帰属する四半期純利益	926	631



ポイント解説

◎ 資産

流動資産は、前連結会計年度末と比べ5億60百万円減少し、118億16百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ2億27百万円増加し、106億89百万円となりました。これは、主として製造設備・機器の老朽更新工事等を積極的に行ったことによるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産額は225億5百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億32百万円の減少となりました。

◎ 負債

流動負債は、前連結会計年度末と比べ7億円減少し、71億64百万円となりました。これは、主として未払法人税等の納付による減少や支払手形及び買掛金の減少等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ81百万円減少し、34億78百万円となりました。これは、主として退職給付に係る負債の増加を長期借入金の返済による減少が上回ったことによるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べ7億81百万円減少し、106億42百万円となりました。

◎ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べ4億49百万円増加し、118億63百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加によるものです。

株式の状況

発行可能株式総数	4,800千株
発行済株式の総数	2,888千株
株主数	1,321名

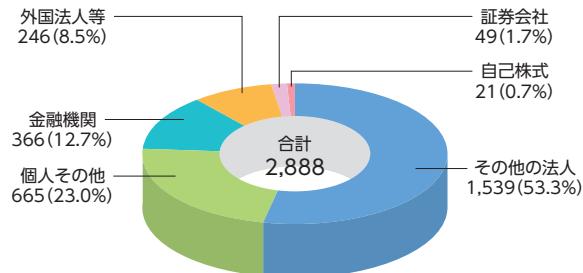
大株主

株主名	持株数	持株比率
住友化学株式会社	1,449千株	50.56%
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	294	10.28
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	72	2.51
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社（信託口）	42	1.49
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	36	1.28
田岡従業員持株会	34	1.22
BANQUE ET CAISSE D'EPARGNE DE L'ETAT LUXEMBOURG 46985807	33	1.18
INTERACTIVE BROKERS LLC	28	0.98
増谷行紀	25	0.88
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	23	0.83

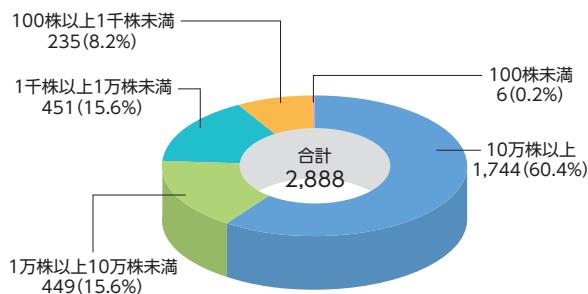
(注) 持株比率は自己株式（21,442株）を控除して計算しております。

株式の分布状況

所有者別状況（単位：千株）



所有株数別状況（単位：千株）



連結子会社

	会社名	所在地	資本金	当社の議決権比率	主要な事業内容
国内	株式会社田岡化学 分析センター	大阪市淀川区	百万円 30	% 100	各種環境分析等
海外	タオカ ケミカル インド プライベート リミテッド	インド・ チェンナイ市	百万インドルピー 140	% 100	瞬間接着剤の製造・販売

■ 会社の概要 (2019年9月30日現在)

商 号 田岡化学工業株式会社
 設 立 1934年10月29日
 資 本 金 1,572百万円
 事 業 所 <本 社>
 大阪市淀川区西三国四丁目2番11号
 <営業所>
 営業本部 (大阪市淀川区)
 営業本部東京支店 (東京都中央区)
 <工 場>
 淀川工場 (大阪市淀川区)
 播磨工場
 播磨地区 (兵庫県加古郡播磨町)
 愛媛地区 (愛媛県新居浜市)

従 業 員 数 358名

■ 役 員 (2019年9月30日現在)

代表取締役 社長	佐 藤	良
専 務 取 締 役	日 置	毅
専 務 取 締 役	数 村	秀 樹
専 務 取 締 役	山 下	雅 也
専 務 取 締 役	田 岡	信 夫
取 締 役	池 添	肇 明
取 締 役	岩 崎	明 正
取締役 (監査等委員)	橋 本	全 司
社外取締役 (監査等委員)	川 崎	弘 之
社外取締役 (監査等委員)	小 西	彰 之
社外取締役 (監査等委員)	稲 山	秀 彰

Information

当社に関する情報はホームページでもご覧いただけます。
<http://www.taoka-chem.co.jp>



本 社

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(WEBサイト)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主名簿管理人にご照会ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます)を開設しております。

特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告掲載新聞 日本経済新聞

なお、当社の貸借対照表ならびに損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)に開示しております。

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

株式に関するマイナンバーお届出のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書	・ 配当金に関する支払調書 ・ 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書
--------	---

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

●証券口座にて株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問い合わせください。

●証券会社とのお取引がない株主様

上記に記載の三井住友信託銀行株式会社 証券代行部までお問い合わせください。

田岡化学工業株式会社

〒532-0006

大阪市淀川区西三国四丁目2番11号

TEL 06-6394-1221 FAX 06-6394-7599

<http://www.taoka-chem.co.jp>

